



## NEWS LETTER

名古屋YWCA 国際交流会  
2019年12月

あっという間に年の暮れ、なにかと慌ただしい季節になりました。ニュースレターをしばらくご無沙汰してしまい申し訳ありません。半年間の活動報告とこれからの予定をお知らせします。

### 活動報告

#### 例会

日時：12月9日（月）13：40～14：40

- ・ 次回の日本語サロンは、今エジプトからの留学生に交渉中です
- ・ YWCA バザーからの助成金はもらわないことにしました
- ・ 来年度の活動目的などは今年度と同じです
- ・ 次年度の代表と会計が決定しました
- ・ 次回の例会は会計の都合上、3月に行います  
また年間の例会開会予定として、3月以外に少なくとも12月に（事業報告を書く都合上）行いたいと思っています
- ・ これまで国際交流会は30年以上に渡って活動をしてきましたが、きちんとした記録がありません。そこでみんなが持っている資料や記憶などを寄せ集めてなにか一つにまとめたものを作成することにしました。  
とりあえずはみんなで作成して調べることから始めたいと思います

#### おしゃべり広場

いつものようにいろんな国の学生がきてくれます

インドのかたはご夫婦です

ブラジルの女性は12月に帰国しますが、また4月には戻ってくるそうです

#### おしゃべり広場イベント

「抹茶をたててみよう」

6月17日（月）

参加学生 17名

にが〜い！と言ってお菓子をいくつも口に入れる人もいました。



## 世界の料理

### 「ドイツの Pasta」

6月24日（月）

写真（左上）のような道具を使って作るとても珍しい Pasta と、プレッツェルとチーズを使った前菜を教えてくださいました。



## インド料理

11月4日（月）

プラティバさんとお勧めのインド料理店に行きました  
ビリヤニというインド風ピラフなど、とても美味しかったです  
名古屋駅西口近くにあります。

## 日本語学校関連

### スピーチコンテスト

7月19日（金）

J1 の学生の上達ぶりにはいつも驚かされます

### 卒業式

9月26日（木）

いつもおしゃべり広場に来てくれていたイタリアのアレックスさんは在学中の1年半、一度も休まなかったそうです

### 学びな祭

11月17日（日）

参加メンバー 5名

日本語学校創立 30 周年イベントのお手伝いで、折り紙を教え  
ました  
大学ゼミのインタビュー

12月5日（木）

参加メンバー 3名

名市大のゼミの先生と生徒からこれまでの活動などについてインタビューを受けました

クリスマス会

12月13日(金)

学生の国紹介、スキットなど楽しさいっぱいの会でした

国際交流会は恒例のハンドベル演奏をしました

### 外国人が話す日本語サロン

「シチリアで一週間過ごしてみよう」

日時：7月6日(土) 10:30~12:00

ゲスト：サルヴァトーレ ピエーディスカルツィ さん

参加者： 35名



### 名古屋大学関連

登録手伝い

		学生	交流会メンバー
9月20日(金)	午後	21名	2名
24日(火)	午前	5名	2名
	午後	19名	3名
25日(水)	午前	19名	2名
	午後	3名	1名
	計	67名	延べ10名

NUFSA バザー

9月23日(月) 電話当番 午前 3名 午後 2名

10月 4日(金) 前日 午後 2名

5日(土) 当日 4名

関わられた方、お疲れ様でした

### YWCA 関連

「まるっとOPEN DAY」

6月29日(土)

国際交流会はこれまでの日本語サロンのチラシや活動を展示しました。

ミニ日本語サロンはインドのプラティバさんがパワーポイントを使って母国の結婚式の紹介をしてくださいました。質問も活発に出て楽しいひとときになりました。

YWCA バザー

10月4日(金)

お手伝いされた方、お疲れ様でした

## これからの予定

### おしゃべり広場

今年は16日で終わり、来年は1月6日からスタートです  
来年度は4月6日からです

### 日本語学校

卒業式

3月19日(木)

新学期スタート

4月2日(木)

### 外国人が話す日本語サロン

日時：3月21日(土) 10:30~12:00

ゲスト：Al Refai Waseem Bassam さん(エジプト)

チラシはでき次第お送りします

### 資料集めと整理

例会報告にも書きましたがこれまでの活動報告書を作成するためにみんなで家にある資料や写真などを持ち寄って検討していきたいと思います

日時：1月27日(月) 13:40~

場所：401

資料などをお持ちの方、ランチまだの方はそれぞれ持参

外国人が話す日本語サロン No. 129

2019年7月6日

## シチリア島で1週間過ごしてみよう - イタリアー

ゲスト：サルヴァトーレ ピエーデイスカルツィさん

ゲストのサルヴァトーレ ピエーデイスカルツィ(愛称トト)さんはシチリア島の出身で2015年に来日し、現在は一宮市に在住。名古屋 YWCA 日本語学校で学び、バイオリニストとして、義理の母親の音楽教室で教えたり、コンサートをしたり幅広い活動をされています。当日は豊富な映像を交えてのシチリア島の紹介と、たくさんの参加者との応答で終始笑いの混じる楽しい会になりました。最後にはゴッドファーザーのテーマ曲など素晴らしいバイオリン演奏をしていただきました。(参加者34名)

シチリア島はイタリアの南西の地中海にあるイタリアで一番大きい島で、人口は約500万人、トトさんはこの島のモンテレープで生まれた。シチリア島は、150年前までは、アフリ

カ人、スペイン人、ギリシャ人が多く住み、イタリアの北の人にはわからないシチリア語（弁）で話をしてきた。今でも日常生活ではシチリア弁を使っている。シチリア島の人にはゆっくり仕事をし、3時から4時までお昼寝をするなどゆったりと生活している。シチリアの料理は種類も多くイタリアの中で一番おいしいとのこと。またおいしいクスマノのワインが有名。町では毎月様々な祭りがあり、並ぶ屋台では出来合いの食べ物ではなく、その場でチーズ、パスタなどを手作りしながら提供するイベントが行われている。教育は5・3・5・5制で、学校ではイタリア語で教育。第2外国語は中学から英語、フランス語から選ぶ。中学までは保護者が送り迎えをしているので、日本に来て子供が地下鉄などで一人で通学しているのを見て驚いた。これは文化の違いだと分かったが、とトトさん。シチリアといえばマフィアというイメージがあるが今はほとんどいない。一度は都会に出かけた若者たちも故郷の素晴らしさを知り帰ってくる人が多いという。シチリア島は美しい海に囲まれたギリシャ・ローマ時代の遺跡をはじめアフリカ、ギリシャ、スペインなどが混じった豊かな歴史と文化の島だということ、見せてもらった写真から分かった。トトさんは沖縄がシチリアと類似点が多いと思うと述べられた。参加者のお一人がシチリア旅行に行き、日本の文化とは全く違う素晴らしい文化にカルチャーショックを受けたと言われたのが印象的であった。

1年前にトトさんは州都のパレルモ郊外にある人口 5000 人ほどの小さな田舎町に広い土地と家を相続した。トトさんはこの愛着のある別荘を使い、4つのプログラム、音楽体験、料理体験、農業体験、スポーツ体験などの体験ツアーを通して、イタリアと日本の交流をしたいと考え準備をしている。プログラムの内容は、音楽体験では、日本の音楽のマスタークラスはふつつう何日か一時間づつのレッスンを行うだけだが、イタリアでは、生徒と先生が同じ場所で生活しながらレッスンをする。習うよりも育てるという考え方のイタリア式のレッスンをしたいと考えている。料理体験は、家庭料理をレストランでコックをしていたトトさんのおばあ様から、また伝統的な料理を知り合いの2つ星レストランのシェフから習う。農業体験では、別荘にあるオリーブの木からオリーブオイルを作ったりトマトソース、チーズなどを作り日本に持って帰ってもらいたい。スポーツ体験は、ゴルフ、乗馬、サッカーなどの体験ツアープログラムを考えている。別荘の中も、シャワーだけでなく日本人が使いやすいような浴室に改装したそうです。参加者からは、イタリア語体験プログラムを作ってはどうか、という提案もされた。

実現までにはまだまだ多くの課題をクリアしなければならぬとのことだが、トトさんの夢が実現し継続していかれることを願っています。

#### シチリア島のシンボル (Flag of Sicily)

シンボルはトリナクリア (Trinacria) と呼ばれていて、ギリシャ神話のメデューサの顔と3本の素足からなっています。

このメデューサの髪は、毒蛇ではなく、麦の穂が編み込まれていて、肥沃な大地を表す大地母神を示しています。\*

3本の足はパレルモ、メッシーナ、シラクサの岬を表し、シチリア島の形を表すとも、または春夏秋の季節を表しているともいわれています。

トリナクリアはシチリアの古名で、ギリシャ語の「岬」に由来する。

\*メデューサはギリシャ神話では、頭髪に無数の毒蛇、イノシシの歯、青銅の手、黄金の翼をもち、メデューサの姿を目にしたものを石に変える特殊な力を持つ「恐ろしいもの」「醜い怪物」といわれた。

Google 検索より抜粋



みなさま、楽しいクリスマスとお正月をお迎えください！！

